

令和5年度厚生労働科学研究費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業）  
分担研究報告書

4. 都道府県ナースセンターにおける復職支援事業の実態調査：公開情報調査

研究代表者	武村 雪絵	東京大学医学部附属病院	看護部長
研究分担者	○市川 奈央子	杏林大学保健学部看護学科	講師
	磯部 環	東京大学大学院医学系研究科	助教
研究協力者	高橋 好江	東京大学大学院医学系研究科	特任研究員
	橋本 美穂	日本看護協会	事業局長
	三浦 昌子	愛知県看護協会	会長
	佐藤 浩子	東京都ナースプラザ	所長

研究要旨

各都道府県ナースセンターでは、それぞれ独自に潜在看護職の復職を促進するため、主に非就業者を対象とした復職や再就業にかかわる研修・支援事業を実施しているが、全国で実施されている復職支援プログラムの内容のまとまった情報はない。このためあらたな復職支援研修プログラムを検討するうえで、現在実施されている復職支援プログラムについて実態を把握する必要があると考えた。

本研究では令和5年度に各都道府県ナースセンターで実施した、または実施される予定のある復職に関する研修・支援事業の内容の実態を明らかにすることを目的とした

令和5年10月から11月にかけて全国都道府県ナースセンターが公開しているウェブサイトに掲載されている令和5年度に各都道府県ナースセンターで実施した、または実施される予定のある復職に関する研修・支援事業を明らかにするためウェブサイトに公開されている情報の横断調査を実施した。収集したデータをもとに複数の研究者で質的内容分析した。対象となるプログラムを抽出し、「目的・概要」「プログラム開催形式」「対象者」をカテゴリー化してまとめた。

プログラム趣旨は「復職支援」「復職後の定着支援」「プラチナナース支援」「交流・相談」「その他」の5つに区別でき、「復職支援」のプログラムは108件あった。プログラムの開催形式は「会場型座学研修」「会場型実技研修」「実地型研修」「自己学習型研修」「オンライン研修」「複合型」「その他」に区別することができ、実施している内容は、「感染対策・感染管理」「採血」「注射（静注・血管確保・点滴・輸液管理・皮下注・筋注）」などがあつた。

本研究から各ナースセンターが多種多様なプログラムを計画・提供していることが明らかにできた。今後はあらたな復職支援プログラムを検討するためにはこれら各ナースセンターで実施されているプログラムの企画意図、プログラムの効果・課題、評価方法などの情報を収集する必要があると考えた。

## A. 研究目的

復職支援は都道府県ナースセンターの主要事業であり、各都道府県ナースセンターでは、それぞれ独自に潜在看護職の復職を促進するため、主に非就業者を対象とした復職や再就業にかかわる研修・支援事業を実施している。しかし、全国で実施されている復職支援プログラムの内容についてはまとまった情報はない。本研究ではあらたな復職支援研修プログラムを検討するうえで、現在実施されている復職支援プログラムについて実態を把握する必要があると考え、令和5年度に各都道府県ナースセンターで実施した、または実施される予定のある復職に関する研修・支援事業の内容の実態を明らかにすることを目的とした。

## B. 研究方法

全国都道府県ナースセンターが公開しているウェブサイトに掲載されている令和5年度に各都道府県ナースセンターで実施した、または実施される予定のある復職に関する研修・支援事業を明らかにするためウェブサイトに公開されている情報の横断調査を実施した。

### 1. 対象情報

令和5年10月から11月にかけて全国47都道府県ナースセンターが公開しているホームページに掲載されている主に非就業者を対象とした復職や再就業にかかわる研修・支援事業の情報。

### 2. データ収集方法

全国47都道府県のナースセンターが公開しているウェブサイトを閲覧し、令和5年度に実施したまたは実施される予定のある、主に非就業者を対象とした復職や再就業にかかわる研修・支援事業（以下、プログラム）の情報を収集した。プログラムが掲載されていた場合は実施要項、参加者募集要項、チラシなどからそのプログラムの「プログラム名」、「目的・概要」、「年回開催回数」、「定員」、「プログラム開催形式」、「対象（受講資格・受講条件）」、「主な学習内容」を抽出した。

### 3. 期間

令和5年（2023）年10月1日から11月30日の2か月間

### 4. 分析

各ナースセンターのウェブサイトから収集したデータをもとに複数の研究者で質的内容分析した。対象となるプログラムを抽出し、「目的・概要」「プログラム開催形式」「対象者」からカテゴリー化してまとめた。

### 5. 倫理的配慮

本調査は公開されているウェブサイトを対象にしたものであり、人を対象とする生命科学・医学系研究に関するものでないため、所属施設での倫理委員会での審査を受けていない。しかし、内容分析の過程で解釈に偏りが生じないように複数の研究者で複数回確認しながら分析をおこなった。

## C. 研究結果

47都道府県のナースセンターのホームページに掲載されている情報を収集し、以下の結果を得た。

### 1. プログラムの概要について

掲載されていたプログラムの「プログラム名」「目的・概要」「対象（受講資格・受講条件）」を精読し、プログラム趣旨は「復職支援」「復職後の定着支援」「プラチナナース支援」「交流・相談」「その他」の5つに区別することができた。

主に離職中の看護職（潜在看護職）の再就業を支援することを目的とする「復職支援」、復職後の看護職が働き続けられるよう支援することを目的とするアフターフォロー研修などの「復職後の定着支援」、定年退職前後の年代の就業・非就業を問わない看護職を対象にセカン

ドキャリアやライフプランについての情報を提供することを目的とする「プラチナナース支援」、復職を考える看護職同士の交流会、座談会、相談支援を目的とする「交流・相談」、先述のいずれにもあてはまらない、もしくは複数に当てはまるプログラムを「その他」に区分することできた。

「復職支援」に該当するプログラムは 108 件（表 1）で、都道府県ごとの平均復職プログラム数は 2.3 件（最小 0 件、最大 7 件）であった。プログラム期間は 1 時間から半日 43 件、1 日 15 件、2～3 日 20 件、4 日以上 15 件、不明 15 件であった。

## 2. プログラムの開催形式

掲載されていたプログラムの開催形式は「会場型座学研修」、「会場型実技研修」、「実地型研修」、「自己学習型研修」、「オンライン研修」、「複合型」、「その他」に区別することができた。

対面で集合し講義と演習をする「会場型実技研修」、対面で集合し講義のみおこなう「会場型座学研修」、病院や施設などの実地・臨地で行われる講義・演習、または見学や実習の「実地型研修」、前半が講義・演習、後半が病院実習のようなプログラムや各自で e ラーニング受講後、研修や実習に参加することを組み合わせた「複合型」、e ラーニング、ナースセンターでの DVD 視聴や DVD の貸し出す「自己学習型」、オンラインのみを活用する「オンライン研修」に区分することができた。

## 3. プログラムの主な内容

復職支援プログラムで実施している内容は、「感染対策・感染管理」「採血」「注射（静注・血管確保・点滴・輸液管理・皮下注・筋注）」「急変時対応・救命処置（BLS、AED など）」「医療／看護／介護福祉をめぐる動向」「医療安全・医療事故防止」が多く、会場型座学研修、会場型実技研修ともに同じ傾向があった。病院での就職を見据えたプログラムだけでなく、高齢者施設や訪問看護ステーションでの復職を見据えた内容が計画されているものもあった。

## D. 考察

### 1. 復職支援プログラムの実態

公開されていた各ナースセンターのホームページの情報から復職に関するプログラムをまとめた。復職や再就業に直接関わる知識・技術の習得だけでなく復職を考える看護職への相談支援や交流の場といった支援もおおくあった。対象は非就業の看護職だけに限定しておらず、転職を考えている看護職や再就業まもない看護職までを対象としているものもあった。復職し定着することを目指した復職支援プログラムが考えられていた。

### 2. 今後の課題

本調査では、各都道府県ナースセンターが多種多様なプログラムを計画・提供していることを明らかにした。あらたな復職支援プログラムを検討するためにはこれら各ナースセンターで実施されているプログラムの企画意図、プログラムの効果・課題、評価方法などの情報を収集する必要があると考えた。より有用な資料を得るため、各ナースセンターには画一的な調査票で復職支援について尋ねるのではなく、本調査の結果をもとに各センターが展開するプログラムごとに「参加者数などの実績」をはじめ「プログラムの企画・意図」「感じている効果・課題」「評価方法」の実態を尋ねることが重要であると考えた。

## E. 結論

本研究では、各都道府県ナースセンターが令和 5 年度に実施したまたは実施する予定の復職支援プログラムの実態を明らかにした。この結果をもとに、あらたな復職支援プログラムを検討するために全国都道府県ナースセンターに詳細な評価をもとめるための調査票を作成することが可能になった。

## F. 健康危険情報

なし

## G. 研究発表

なし

## H. 知的財産権の出願・登録状況

### 1. 特許取得

なし

### 2. 実用新案登録

なし

### 3. その他

なし

表 1. 都道府県別の復職支援プログラム

都道府県	復職支援プログラム名
1 北海道	看護職就業促進講習会 再就業のための体験研修 看護職復職支援研修会（札幌市委託事業） 就業支援講習会
2 青森県	潜在看護職等スキルアップ研修
3 岩手県	看護職再就業支援研修会 岩手県看護職員復職研修 シミュレーター活用による採血・吸引演習、DVD 視聴研修
4 宮城県	復職総合研修 復職支援研修（採血・静脈注射）
5 秋田県	復職支援実技研修 復職支援病院・施設研修 採血練習キットを活用した研修
6 山形県	病院等施設実地研修
7 福島県	看護職の再就業支援研修
8 茨城県	再就業支援研修（カムバック支援セミナー）
9 栃木県	看護職員再就業支援研修
10 群馬県	看護力再開発講習会 潜在看護職員復職支援研修
11 埼玉県	再就業技術講習会 オーダーメイド技術講習会
12 千葉県	看護基礎技術講習会
13 東京都	復職支援研修（各種体験コース） ナースプラザ研修 No.1-6（再就業支援研修） ナースプラザ研修 No.27-29（質の向上研修） ナースプラザ研修 No.36（看護と安全研修）「災害看護」 ナースプラザ研修 No.40-44（高齢者看護関連研修） ナースプラザ研修 No.45-49（在宅・地域看護関連研修） ナースプラザ研修 No.57（今日的課題研修）「感染性肺炎の看護」
14 神奈川県	復職支援研修 就職定着自己学習会（採血技術 DVD→演習）
15 新潟県	看護職員再就業支援セミナー：基礎コース 看護職員再就業支援セミナー：見学コース・見学＋ミニ体験コース
16 山梨県	潜在看護職員復職支援研修
17 長野県	看護力再開発研修会：病院コース、助産師コース、福祉施設コース 看護力再開発研修会：技術演習コース①採血輸液（感染対策含む）、②フィジカルアセスメント 看護力再開発研修会：訪問看護見学コース
18 富山県	看護職員再就業支援研修：定期研修 看護職員再就業支援研修：技術チェック研修 看護職員再就業支援研修：病院研修
19 石川県	再就業支援セミナー
20 岐阜県	看護職員再就業支援研修 看護職員等就業促進研修（大人のインターンシップ）
21 静岡県	再就業研修 体験型再就業チャレンジ研修 看護技術演習（採血・点滴・筋注・吸引）
22 愛知県	スキルアップ研修 復職支援講座（履歴書・職務経歴書の書き方）

23	三重県	復職支援ミニ研修
24	福井県	看護職再就業講習会
25	滋賀県	リスタートナースサポート研修 復職支援技術研修（採血注射技術演習）
26	京都府	リカレント研修：知識レベルアップコース リカレント研修：技術再習得コース リカレント研修：領域別個別体験コース
27	大阪府	復職応援セミナー：医療施設コース・介護福祉施設コース 復職応援セミナー：訪問看護コース・学校保育所幼稚園看護師コース 再就業支援講習会(採血演習) *就業者向け
28	兵庫県	復職支援研修（3日間コース・1日間コース） BLS・看護基礎技術研修（支所・サテライト採血演習含む）
29	奈良県	看護職復職支援研修
30	和歌山県	潜在看護職員復職支援研修（講義演習3日＋医療施設 or 訪看実習3日） 採血・注射等技術演習（隔週開催・日程相談可）
31	鳥取県	看護職員再修業支援研修：講義・演習 看護職員再修業支援研修：看護技術研修 看護職員再修業支援研修：介護福祉施設研修
32	島根県	看護職再就業チャレンジ講習会 大学連携シミュレーション研修【Ⅰ静注・Ⅱフィジカルアセスメント】
33	岡山県	職場復帰のための看護技術講習会（半日コース・1日コース） 病院等で行う未就業者対象の看護技術講習会
34	広島県	広島県看護職員復職支援事業：シミュレータ研修 広島県看護職員復職支援事業：事前研修（3日/1日間コース・テーマ別） 広島県看護職員復職支援事業：実践研修
35	山口県	看護職再チャレンジ研修（病院・訪看 St で実施） 未就業看護職対象教育研修（単独トピック研修） 看護技術指導（DVD 視聴・演習）
36	香川県	看護力再開発講習会：基本コース 看護力再開発講習会：看護基礎技術コース その他コース（再就職を希望する病院での見学実習を希望に応じて）
37	徳島県	看護職復職研修：講義・看護技術演習
38	愛媛県	復職支援実技研修 実践型就業チャレンジ研修（給付付） ナースセンターカフェ・ミニ講座（就活に役立つミニ講座）
39	高知県	潜在看護職員等復職支援研修：講義演習 潜在看護職員等復職支援研修：実務研修
40	福岡県	潜在看護職のための再就職支援セミナー（講義演習・見学実習） 再就職のための看護技術セミナー（採血注射・喀痰吸引・感染管理）
41	佐賀県	看護職一般再就業支援研修会：看護職再就業支援スキルアップ4日 看護職一般再就業支援研修会：看護現場で再就業体験2日 再就業支援技術セミナー【採血・注射】
42	長崎県	復職支援研修 ※長崎県看護キャリア支援センター主催のため本調査対象から除外
43	熊本県	潜在看護職員等復職支援研修会：単独トピック 潜在看護職員等復職支援研修会：職場体験（ナイストライ）2日間 （県看護協会有明支部主催）潜在看護職員のための復職支援研修会
44	大分県	看護力再開発講習会：研修Ⅰ病院で全2回 看護力再開発講習会：研修Ⅱ講義12回（選択）＋1日施設実習見学 採血・静脈注射実技研修（DVD 視聴・演習）月1開催
45	宮崎県	復職支援研修：講義・演習コース・地区別研修 復職支援研修：職場体験コース

		採血・点滴演習（復職支援カフェ） ハローワークで行う採血技術演習 就職準備セミナー
46	鹿児島県	再就業支援セミナー（講義演習 3 日間、全日参加必須） 潜在助産師再就業支援セミナー 看護職の再就業応援カフェ（採血演習付） 技術支援セミナー（採血法）
47	沖縄県	介護老人福祉施設への再就業支援研修（講義→見学実習） 再就業支援セミナー 看護技術トレーニング